

| | | |
|------|---------------------|-------------|
| タイトル | 子どもの最善の利益のために～〇〇の木～ | |
| 対象 | 保護者・職員 | 掲示用メッセージカード |

〈作成の意図〉

子どもの権利を守る関わりや言葉かけを心がけることができるようにカードを作成しました。

周りの大人の関わりや言葉かけが、子どもたちの育ちを支える栄養になります。これから大きく成長していく子どもたちが、大地に根を張り、しなやかに健やかに伸びていく木のように育っていくことをイメージしています。

「〇〇の木」の〇〇には園ならではの名前を考えて自由にことばを入れてください。

例：「にこにこの木」「すくすくの木」「なかよしの木」など

〈内容・使い方〉

保護者や訪問者、保育士が目にするよう、玄関や保育室、事務所や休憩室などに置いて使います。掲示の仕方や場所は、各園の状況に合わせて活用してください。人権に関する気づきや言葉はたくさんあると思いますので、新しくメッセージカードを増やしていくのもいいですね。

より関心を持ってもらうために、掲示する期間を限定したり、季節に合わせた飾りをつけたりするとよいでしょう。



保護者向け掲示例



保育士向け掲示例



季節ごとの写真

春



夏



秋



冬

